

**6月は「土砂災害防止月間」です。**

**梅雨が始まり台風シーズンがやってきます！**

6月に入り、今年も出水期を迎えました。出水期は6月から10月ごろにかけて、梅雨の長雨や集中豪雨、台風により河川が急に増水し、洪水や土砂災害を起しやすい時期のことをいいます。

今年も、東日本大震災やそれに伴う余震活動により、地盤が痛めつけられているため、土砂災害の危険性が高まっています。

3月の震災の経験を踏まえながら、日頃から防災意識を持ち、自分や家族の安全を守りましょう。

**家族で防災チェック**

地震と違い、台風などは、

テレビなどの気象情報により、ある程度、事前に予測することが可能ですが、最近ではゲリラ豪雨などと呼ばれる突然の集中豪雨により、全国で風水害や土砂災害による被害が発生しています。学校など外出先で災害に遭ったとき、どうやって家族と連絡をとりますか。東日本大震災時は携帯電話も通話できない状況が続きました。

いつ、どこで災害に遭っ

てもあわてずに行動できるように、次のことを確認しておきましょう。

- ・避難ルート、避難場所の確認
- ・家族の役割分担
- ・避難するとき、だれが何をもち出すか。
- ・非常持出袋の配置は
- ・NTT「災害ダイヤル171」や携帯電話の「災害伝言版」の活用について家族で決めておきましょう。

**防災情報の確認を**

災害時の情報は大変重要

です。テレビやラジオからの気象警報や注意報、町から発信する防災無線や成田市の防災メールから得られる情報を正しく理解し、落ち着いて行動することが大切です。

**利根川堤防周辺における異常発見時の通報のお願いについて**

利根川においては、3月11日の東日本大震災とその後余震によって、堤防・護岸・樋管など多数の河川構造物が被災しました。

目に見える被災は仮復旧状態で出水期を迎えることになりす。さらに、目に見えないクラックやゆるみが堤防に発生していると考えられますので、降雨や大雨による水位の上昇によって、漏水、堤防のすべりによる破堤の発生する恐れがあります。

このため、日頃から気象情報や川の変化に注意をしていただき、危険と感じたら早めの避難を行うとともに、

に、堤防・樋管付近における漏水や堤防の異変に気づきましたら、町総務課へ連絡するとともに、下記連絡先にも通報をお願いします。

連絡先  
国土交通省関東地方整備局利根川下流河川事務所  
防災対策課 ☎ 526365  
佐原出張所 ☎ 523795

**出水期・洪水期に予想される被害**

